

資格取得要件報告書

(1) 事例経験

事例1

治療期間	年 月 ~ 年 月 (備考:)		
開始時年齢	歳 ヶ月 (学年:)	性別	男 ・ 女
治療頻度	回/週 (備考:)		
スーパーバイザー氏名	Ⓜ		
SV頻度	回/週 (備考:)		
本事例のSV期間	年 月 ~ 年 月 (備考:)		
本例以外のSV期間	年 月 ~ 年 月	このバイザーで 認定する単位数	単位
事例概要			

事例2

治療期間	年 月 ~ 年 月 (備考:)		
開始時年齢	歳 ヶ月 (学年:)	性別	男 ・ 女
治療頻度	回/週 (備考:)		
スーパーバイザー氏名	Ⓜ		
SV頻度	回/週 (備考:)		
本事例のSV期間	年 月 ~ 年 月 (備考:)		
本例以外のSV期間	年 月 ~ 年 月	このバイザーで 認定する単位数	単位
事例概要			

(2) 個人分析

期間	年 月 ~ 年 月
頻度	回/週 (備考:)
分析家氏名	

(3) 取得単位 * 取得単位数の括弧内は、最低基準単位。

理論学習	合計単位	(4)
研修名	受講年度	取得単位
文献講読Ⅰ		(3)
文献講読Ⅱ		(1)
文献講読Ⅲ		
発達障害WS		
被虐待児S		
子どもの心理療法WS		
思春期S		

※理論学習は文献講読・WS・S
どれも1年間修了につき1単位。
文献講読Ⅰは、「フロイト」、「クライ
ン」、「ビオン」の各テーマについて単
位を取得しなければならない。
表にないセミナーは空欄に各自でセ
ミナー名を書き込んで下さい。

* 受講年度については、「2010-11年」の場合には「10」と記載してください(開講時の年度を書く)。

体験・事例	合計単位	(18)
研修名	受講年度	取得単位
乳児観察		(8)
体験グループ		(8)
個人SV	(1ページに記入)	(8)
グループSV		(2)

※1年につき4単位
※年4単位(週1)
※年4単位(週1)、年2単位(隔週)
※年2単位(月2)、年1単位(月1)

論文・発表	合計単位	(6)
事例学会発表	取得単位	(2)
発表学会	発表年	タイトル
乳児観察/事例論文	取得単位	(4)
論文掲載雑誌名	発表年	タイトル

※乳児観察論文もしくは事例論文の査読つきの論文1本は必須(研修症例論文も可)

その他の研修	合計単位	
研修名	主催者	研修期間
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月

※本NPO以外の研修にて単位を代替する場合に記載。

総単位数	(34)
------	------

「子どもの精神分析的心理療法士」資格申請の必要書類確認書

番号	内容	チェック
①	資格申請書(様式1)	
②	資格取得要件報告書(様式2)	
③	本NPOの研修プログラムの終了証の写し	
④	学会発表のプログラムと抄録(学会名と本人の名前が確認できるもの)	
⑤	論文の抜き刷り、もしくはコピー	
⑥	本NPO以外の研修で単位を代替する場合は、研修内容および修了を確認できる書類	
⑦	宛名に自身の住所氏名を明記した官製はがき	

審査料振込控への写し貼付欄

--